※令和３年度以前入学生用

学校番号	T1202

令和５(2023)年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	地理Ａ	単位数	２単位	年次	２～４年次
使用教科書	地理Ａ（東京書籍）基本地図帳改訂版（二宮書店）						
副教材等	自作プリント等						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

食べ物や衣服など身近な物を取り上げ、日本と世界各国の生活や文化を学習していきます。また、ニュースなどの時事問題を紹介し、現在の世界でおこっているさまざまな問題を学習していきます。

２　学習の到達目標

・現代世界の地理的な諸課題を地域性や歴史的背景、日常生活との関連を踏まえて考察する。
・現代世界の地理的認識を養うとともに、地理的な見方や考え方を培い、国際社会に主体的に生きる人間としての自覚と資質を養う。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	地理的事象に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追究するとともに、国際社会に主体的に生き国家・社会を形成する人間としての責任を果たそうとする。	地理的事象から課題を見いだし、日本及び世界の地域的特色を世界的視野に立って多面的・多角的に考察し、国際社会の変化を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	地理的事象に関する諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、効果的に活用している。	日本及び世界の地域的特色についての基本的な事柄を理解し、その知識を身に付けている。
評価方法	ワークシート	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
前期	現代世界の特徴と動向	1　地球儀や地図からとらえる世界 2　結びつく現代世界	○	○ ○	 ○		a:世界地図や各国の結びつきに関心を持っている。 b:時差問題や日本の地域について、生活と関連付けて考察している。 c:地球儀や地図を使用し、各国の情報を読み取っている。 d:地図の見方や日本の位置・領域等を理解している。	定期考査 ワークシート
	世界の生活・文化の多様性	1　世界的視野から見た自然環境と文化 2　諸地域の生活・文化と環境	 ○	○		○ ○	a:世界諸地域の自然・文化について関心を持っている。 b:世界諸地域の自然・文化の違いについて考察している。 c:各国の統計資料を読み取っている。 d:世界諸地域の自然・文化について理解している。	定期考査 ワークシート
後期	深刻化する地球的課題とその解決策	1　地図で読み解く地球的課題 2　さまざまな地球的課題 3　持続可能な社会の実現をめざして	 ○ ○	 ○ ○	○	 ○	a:さまざまな地球的課題について関心を持っている。 b:地球的課題について、日常生活や国際社会の変化と関連付けて考察している。 c:地球的課題に関する各資料を読み取っている。 d:さまざまな地球的課題についての基本的な事柄を理解している。	定期考査 ワークシート
	身近な地域と地理的課題	1　身近な地域と地図 2　自然環境と防災 3　生活圏の地理的な諸課題と地域調査	 ○ ○	○ ○	○ ○	 ○	a:身近な地域の課題について関心を持っている。 b:防災対策などの課題について、日本の諸地域と身近な地域との地域性の違いを考察している。 c:身近な地域の地図や統計などの資料を読み取っている。 d:日本列島の自然環境や災害問題について理解している。	定期考査 ワークシート

※令和３年度以前入学生用

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:資料活用の技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。